

小樽市

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

少子化の要因として、核家族化の進行や地域の近隣関係の希薄化などが起因する子育て不安や精神的負担感の増大などが挙げられている。これらを解消するため身近な地域レベルで、子どもや子育て家庭を支援する活動を推進するとともに、地域ぐるみの活動として定着することにより、小樽市における「地域の子育て力」のパワーアップを図ることを目的とする。

結成 平成17年9月1日

隊員数 21名

主な構成団体 支援団体「げんきいんぜにばこ」

隊員構成の傾向 小樽市子育て支援ボランティア、地域ボランティア（子育て中の母親、地区民生児童委員）

活動実績

【日常活動】

・民生児童委員やボランティアによる地域子育て支援団体「げんきいんぜにばこ」を組織し、子育て家庭の親子などからの相談に応じた必要な助言や地域で開催される親子や子どものイベントへの支援、参加を行う。

【事業活動】

- ・子育て家庭の親子が気軽に交流できるふれあいの場の提供とその親への相談・助言
- ・親子・子どもに関するイベントへの支援・参加

【平成24年度事業活動】

○「あそびの広場」の開設 — 毎週木曜日（第5木曜日を除く）

小樽市銭函市民センターで親子のつどいの広場を開設し、読み聞かせや手遊び、育児相談、絵本の貸し出しを行った。

・開設日数 43日 ・利用人数 子ども：672名 父母等：598名 ・参加隊員 21名

成果・課題など

○成果・効果など

参加した親からは、銭函地域の親同士や同年代の子ども同士が交流できることへの高い評価が得られている。このような子育て家庭からの声は、この事業の実施組織「げんきいんぜにばこ」のボランティアメンバーにとっても、事業の継続・充実・改善などに向け励みとなっている。

○課題、今後の展開など

市としてもこの事業の重要性を認識するとともに、「げんきいんぜにばこ」が「せわずき・せわやき隊」としての組織の維持ができるようにサポートしていきたい。

※ 問い合わせ先 小樽市福祉部子育て支援課 子育て支援係 0134-32-4111 内線（398）



せわすき・せわやき隊リポート

小樽市銭函

小樽市せわすき・せわやき隊

いま、銭函はベビーブーム

親同士、子同士で子育て交流

地域ならではのあったかサポート

小樽市銭函地区は札幌近郊ということもあって若い世代が比較的多く、いまやちよっとしたベビーブーム。しかし、5年ほど前までは児童会館もなく、子育て中のお母さんが気軽に子どもを連れて遊びに行ける場所も限られていました。

「それなら自分たちで作っちゃえ!」と、能登依子さんから地元の先輩お母さんたちはボランティアサークル「おひさまはらっぱ」を立ち上げ、月1回、銭函市民センターで読み聞かせの会を開いてきました。

2年前に小樽市に「せわすき・せわやき隊」ができたときにはすでに登録。同センターに「あそびの広場」が開設された平成17年10月からは、ほかのサークルとともに「げんきいんげにばこ」を結成し、週に1回、読み聞かせや手遊び、わらべ歌などを子どもたちといっしょに楽しんでいます。この日も親子約30組が集まり、子どもたちの笑い声が響く中、あっといふ間の2時間をお過ごしました。

先輩お母さんたちのサポートで、地域ならではの身近で温かな子育て支援が行われています。

いっしょに楽しく! 各地の子育て支援活動

島牧村

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

近年、子育てを支える地域の結びつきが希薄になっていることから、子育てにかかわる村内自主組織を立ち上げ、子育てを応援できる地域の仕組みをつくる。

結成 平成17年11月4日

隊員数 20 名

主な構成団体 島牧村子育てサポート倶楽部協議会

隊員構成の傾向

活動実績

※現在活動休止中

成果・課題など

○成果・効果など

活動休止中

○課題、今後の展開など

活動休止中

黒松内町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域全体で子どもや子育て家庭を支援する活動を推進するとともに、地域ぐるみの活動として定着させるため「すきやき隊」を組織し、地域の子育て力の向上を図る。

結成 平成17年5月24日

隊員数 111名

主な構成団体 各小中学校、民生・児童委員など

隊員構成の傾向 各小中学校、民生・児童委員など子供にかかわる団体を中心に会員の募集を行っています。現在、子育て支援団体や女性会などの団体に加入していただいております。

活動実績

【日常活動】

○児童・生徒への登下校時の声かけ、情報誌の発行

【事業活動】

○今年度の事業活動はありません。

成果・課題など

○成果・効果など

児童、生徒への登下校時の声かけを日常的に行い防犯強化を行うことができた。

○課題、今後の展開など

本町には、地域の「いれあい・支え合い活動」を行っている住民有志グループや任意団体、社会福祉法人、町内会、老人クラブ、社会福祉協議会など組織があり、情報の共有化を図り協働して子育てを支援していくことが必要である。

※ 問い合わせ先 黒松内町保健福祉課 0136-72-4285

倶知安町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

読み聞かせを通して「子どもと大人が豊かで楽しい時間を過ごす」機会をつくる。

結成 昭和57年8月	隊員数 22名
主な構成団体	ぐりとぐら (読み聞かせの会)
隊員構成の傾向	子育て中の母親、読み聞かせに関心のある方

活動実績

【日常活動】

就学前児童から小学生を対象とした絵本の読み聞かせ、幼稚園等への出前活動を実施。
定例会、第一木曜会の活動で会員が絵本を読み合い、語り合いながら学びます。
作業日には出前活動等への準備を行い交流を持ちます。

- ・定例会 第2、4、5木曜日（絵本館）
- ・語りの会 第1木曜日（絵本館）
- ・出前活動 小学校（週1回）、児童館（第1、3月曜日）
各幼稚園（年5回）、各幼児サークル（年4回）
子育て支援センター（年2回）、その他（年5回）
- ・作業日 第3木曜日

成果・課題など

○成果・効果など

読み聞かせを通して、絵本に興味を持ち、毎週心待ちにしている子どもが増えてきている。

※ 問い合わせ先

倶知安町保健福祉課福祉係 0136-23-0500

岩内町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

絵本の普及・振興とあわせて、絵本を通して子育てに関するアドバイスや指導について支援を図る。

結成 平成17年11月7日

隊員数 20 名

主な構成団体 絵本の読み聞かせグループ

隊員構成の傾向 子育て経験者の主婦

活動実績

※現在活動休止中

成果・課題など

○成果・効果など

活動休止中

○課題、今後の展開など

活動休止中

余市町

せわずき・せわやき隊 (すきやき隊)

目的

地域における児童の家庭教育及び事故防止体制の確立並びに推進を図るとともに、関係機関団体及び児童厚生施設との有機的連携を図り、家庭児童の福祉向上に寄与することを目的とします。

結成 昭和 57年 4月 1日

隊員数 36 名

主な構成団体 余市町沢町児童館母親クラブ

隊員構成の傾向 子育て中、子育てが終わった女性

活動実績

【日常活動】

サークル活動 バトミントン・ミニバレー・テニポン・卓球・クラフトの会・幼児サークル
イオン黄色いレシートキャンペーン活動・ペットボトルのキャップ回収

【事業活動】

- ・ 地域とのふれあい、親睦を深めるための活動として「ふれあいバザー」の開催
- ・ 年1回町内の公園1か所を点検し、子どもを事故から守る活動を実施
- ・ 春にじゃがいもを植え、秋に収穫、カレー作りをするなかで、育てる・やさしい心を育む活動を実施 【地産地消】
- ・ クリスマス会を開催し、人形劇や紙芝居、ゲーム、抽選会等子どもからお年寄りまでが楽しめる多彩なプログラムで地域の交流を深める活動を実施
- ・ 情操教育の一環として、児童館や小学校での絵本の読み聞かせ活動
- ・ 養護学校での緑化活動、学芸会のお手伝いなどの活動
- ・ 老人ホームの催し（屋台）等への参加、協力活動

成果・課題など

○成果・効果など

核家族、少子化の中、子どもからお年寄りまで地域住民が楽しみ、参加しやすい多彩な内容で事業を実施することで、次回を楽しみにしているという声が多く聞かれ会員にとっても励みになっている。

○課題、今後の展開など

- ・ 会員数を増やしていく取り組みの必要性がある。
- ・ 母親クラブの理念を後継者に伝えていくための学習会や研修会などの取組み、活動を継続したい。

問い合わせ先 余市町町民福祉課児童福祉対策室 0135-21-2120